



創立 40 周年



創立 50 周年

東日本大震災復興支援

平成 22 年度(第 6 回)

全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会

兼 多摩オリエンテーリングクラブ創立 40 周年記念大会

プログラム

開催日：平成 23 年 5 月 7 日（土曜日） 雨天決行、荒天中止

開催地：都立狭山公園（東京都東村山市）

会 場：東村山市 多摩湖ふれあいセンター

【主 催】 社団法人 日本オリエンテーリング協会

【主 管】 多摩オリエンテーリングクラブ

【後 援】 東村山市教育委員会

公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

【協 力】 東京都オリエンテーリング協会

特定非営利活動法人 トレイル・オリエンテーリング協会

大会ホームページ <http://www.orienteing.com/%7Etama>



ご挨拶

社団法人 日本オリエンテーリング協会

会長 山西 哲郎

まず初めに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその後一連の災禍により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。

本来ですと4月17日に予定されていた第6回全日本トレイル・オリエンテーリング大会ですが、震災の影響、また原発事故の状況を鑑みて5月に延期しての実施となりました。主管者にとっては、大変勇気のいる決断だったと推察いたしますが、参加者への配慮や、社会情勢を鑑みた、適切な判断であったと思います。

福島第一原発の事故はいまだに沈静化する兆しが見えず、大会の運営・参加については不安や逡巡といった様々な思いをそれぞれの方が抱いていることと推察します。けれども、大会に参加される皆様には、用意された舞台で存分にトレイル・オリエンテーリングを楽しみ、持てる力を十分に発揮していただきたい。そして、「心のバリアフリーSport for All」を体現して、今後様々な立場の人々が手を携えて「国難」と言われる事態に立ち向かっていく端緒としていただければ幸いです。

本大会は東京都加盟クラブである、多摩オリエンテーリングクラブに主管運営を引き受けていただき、多摩オリエンテーリングクラブ創立40周年記念大会を兼ねて開催されることとなりました。単独クラブとして、全日本大会を開催されるという決断に感謝を申し上げますとともに、全日本大会の名にふさわしい質の高い地図とコースを準備された皆さまの力量に敬意を表します。

また、本大会の優勝者は今年度の世界選手権に日本代表選手として派遣されることになっています。開催地が原発大国のフランスということもあり、日本選手団への注目は自ずと高まることとなると思います。世界に伍して戦うことで、日本人の災害に負けない強い意志と、立ち上がろうとする力を世界に向けて発信していただければと思います。

終わりに、本大会の開催にあたりご後援を頂きました東村山市教育委員会、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、また多大なるご協力を頂きました関係各位に、心よりお礼を申し上げます。そして幾多の困難を乗り越え、多方面からの議論を重ねて開催に向けての努力を積み重ねてこられた主管者の多摩オリエンテーリングクラブの皆様には、改めて厚くお礼申し上げます、ご挨拶といたします。



大会開催に寄せて

多摩オリエンテーリングクラブ

会長 菅原 琢

3月11日に東日本を襲った未曾有の大災害の影響により当大会は当初予定していた4月17日から5月7日に変更して開催することとなりました。被災された方、身近な方が被災された方には心からお見舞い申し上げます。

地震・津波による甚大な被害に留まらず原子力発電所のトラブルは予断を許さない状況にあり、電力不足により計画停電が実施される等まさに非常事態の中、大会実施の可否について検討を重ねて参りました。

電気・鉄道網を中心とする社会インフラが回復しつつあること、原発のトラブルが(終息にはほど遠い状況ながら)安定化する兆しを見せていること、から参加者の安全確保は問題がなさそうなこと、地元の皆様のご理解とご協力に変わりはなかったことから、申し込み頂いた皆さんの気持ちはどうだろうか?という視点で開催の可否を考え、最終的に5月7日に延期して開催するのが最適と判断するに至りました。

2010年度の全日本トレイルO選手権大会は引き受け手がなく、このままでは中止に追い込まれる情勢でした。オリエンテーリング界に根付き、一定の地位を築きつつあるトレイルOの日本選手権の連続開催が途切れるのは忍びないと考え、当初多摩OL創立40周年記念行事の1つとして開催を検討していた「多摩OL主催の」トレイルOの公認大会を急遽、全日本選手権に振り替えることとし、主管者として立候補いたしました。過去5回の全日本選手権はすべて都道府県協会の主管ですがこのような経緯により異例のクラブ単独での主管による大会となりました。

クラブ単独での開催ですからリソースは限られております。そのため極力簡素な運営を心がけております。参加者の皆さんには不自由を感じさせてしまう面もあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いする次第です。しかしながら、これまでの全日本トレイルO選手権あるいは公認大会の運営の中心を担ってきた当クラブの会員が今回も運営の中心ですので大会の本質である競技性の維持に問題ないと自負しております。東京近郊のトレインではありますが、全日本選手権にふさわしいレベルの競技を提供できると思います。

多摩オリエンテーリングクラブ(略称:多摩OL)は1971年1月9日に前身の武蔵野オリエンテーリングクラブが発足、同年4月18日に多摩オリエンテーリングクラブと改称して以来、今年でちょうど創立40年を迎えました。当大会は本年1月23日に開催された第28回ジュニアチャンピオン大会と同様、クラブの創立40周年記念大会であります。

大会当日が天候に恵まれ、知力を駆使した熱い大会が繰り広げられることを祈念しております。

大会役員

大会会長 山西哲郎(日本オリエンテーリング協会会長)
大会副会長 櫻内保幹(日本オリエンテーリング協会トレイルO委員会委員長)
同 菅原 琢(多摩オリエンテーリングクラブ会長)
同 小野賢二(多摩オリエンテーリングクラブ運営委員会委員長)

大会実行委員長 高橋 厚
競技責任者 荒井正敏
コース設定者 児玉 拓
大会コントローラ 今井信親(神奈川県OL協会)
運営役員 小澤拓美 小野賢二 菅原 琢 仁多見剛 多田宗弘 宇野明子 鈴木恒久 平 雅夫
宇野浩一 加藤昭次 菊澤恵三 ヨルク・フェッテル 浅沼英博 鈴木清美 鈴木 萌

裁定委員 以下の方をお願いしています。 山口征矢 吉村年史 藤島由宇

会場・交通アクセス

●集合場所 東村山市「多摩湖ふれあいセンター」 開場時刻 9:30

●公共交通機関

西武新宿線または西武国分寺線の東村山駅で「西武園線」に乗換え、終点、「西武園駅」下車、駅から青テープ誘導、約 700 メートル徒歩 10 分です。西武園線は東村山駅・西武園駅間の 1 駅区間(約 3 分)のみの路線で、20 分間隔の運転です。

なお近くには菟山駅・西武遊園地駅間を走る西武「多摩湖線」がありますが、この路線はレインに隣接して走っていますので、利用は厳禁とします。この辺りの西武鉄道路線は複雑で、また駅名・路線名も紛らわしくなっていますので、お間違えのないよう十分注意してご来場ください。多摩湖線の武蔵大和駅、西武遊園地駅は絶対に利用しないでください。

●自家用車

会場に駐車場はありません。西武園駅周辺の有料駐車場をご利用ください。車を置いてから一旦西武園駅まで行き、テープ誘導に従って会場までお出でいただくことをお勧めします。

狭山公園の駐車場及び狭山公園近くの民間有料駐車場の利用は禁止します。

●車椅子の方の交通、駐車などについては個別に対応します。

問合せ先

なるべく E-mail でお願いします。

E-mail : atsushi-t◆mti.biglobe.ne.jp ◆=@ 電話:090-6118-7679 (多摩OL 高橋 厚)

大会の中止について

本大会は雨天決行、荒天中止です。また何らかの理由で主管者が開催が不相当と判断した場合は大会を中止することがあります。その場合は当日 7:30 頃までに多摩OLホームページ <http://www.orienteering.com/%7Eetama> でお知らせします。

中止の場合、参加費は返金致しませんのでご了承ください。

東日本大震災復興支援の取り組み

東日本を襲った未曾有の大災害の一日も早い復興を願い、本大会を東日本大災害復興支援のイベントと位置付け、誠にささやかではありますがその一助といたく、次のように行うことといたしました。皆さまのご理解とご支援をお願いします。

1. 参加費の 10%を義援金とします。
2. 会場に募金箱を置きますので、参加者のみなさまの暖かいご寄付をお願いします。
3. 創立 40 周年の記念品として東北の産品を購入します。

以上の1と2については、日本赤十字社に義援金として寄託します。

受付 受付時間 9時30分～11時

●事前申込者

受付で次の配布物を受け取ってください。

- ・ナンバーカード(安全ピンは各自で用意してください) ・コントロールカード ・ゴムひも
- ・E, Aクラスはスタート時刻指定です。
- ・Nクラスの方は上記の受付時間内に受付までお出で下さい。当日スタート時刻を指定します。

●当日申込者

当日参加申込みができるクラスは、OAクラス(上・中級者向け)とNクラス(初心者向け)の2クラスです。申込書に記入し、参加費を添えて受付へ申込み、配布物を受け取ってください。合わせてスタート時刻の指定を受けて下さい。

- ◆参加費 OAクラス 一般 2500円 大学生以下 1500円 高校生以下 700円
Nクラス 一律 300円

●コンパスの貸出し

受付に申し出て下さい。競技終了後、フィニッシュ地点で運営役員に忘れずに返却をお願いします。

●初心者説明

トレイル・オリエンテーリングが初めての方は競技のやり方をご説明しますので、受付で申し出て下さい。

●公式掲示板

会場に公式掲示板を設置します。新しい情報、プログラムからの変更事項など掲示しますので、スタート前に必ずご確認ください。

●荷物置き場

会場は午前中は、1階の会議室、2階の和室とも使えますが、午後は2階のみとなりなります。競技に出発する前に荷物は2階の和室に置いて下さい。貴重品は各自で管理してください。

●食事について

会場の近くにはコンビニなど食料を調達できる場所はありません。事前にご準備をお願いします。

●その他

- ・ごみは必ず持ち帰ってください。
- ・会場、トレインと会場との往復、トレイン内などすべて禁煙です。ご協力をお願いします。
- ・主管者側で傷害保険に加入します。当日参加者も対象となります。

クラブ創立40周年記念のプレゼント

40年間にわたり皆さまから賜りましたご愛顧への感謝を込めて、ささやかではありますが参加の方全員にプレゼントをご用意しました。東日本を襲った未曾有の大災害の一日も早い復興を願い、東北地方の産品を購入しました。

競技情報

- 競技規則 日本トレイル・オリエンテーリング競技規則 2005 に準拠します。
- 地図 縮尺 1:4000 等高線間隔 2.5 メートル 透視可能度 3段階表示 日本スプリントオリエンテーリング 地図図式規程(JSSOM2007)に準拠
「岩」は高さ 70cm 以上のものを取っています。
- コントロール位置説明 コントロールに関する規程(JSCD2008)に準拠 IOF 記号使用 ただし N クラスは日本語併記
- コース距離、制限時間など

E クラス	距離 2.2km	登距離 45m	20 コントロール	2TC	制限時間 150 分
A、OA クラス	距離 1.9km	登距離 35m	15 コントロール	1TC	制限時間 110 分
N クラス	距離 1.0km	登距離 15m	7 コントロール	TCなし	制限時間 60 分

ただし制限時間について、P クラスは 10 分をプラスします。
- DP 板の色 E クラス…青 A、OA クラス…赤 N クラス…ピンク
- シード制 スタートリスト作成にあたって、ポイントランキングに基づくシード選手制をとっています。
シード選手 木村治雄 山口拓也 伴 毅 大久保裕介 小泉辰喜 鈴木規弘 杉本光正
- 競技の流れ
 - ◆ スタートへ 会場のふれあいセンターからスタート地区までは、赤・黄色テープ誘導、約 800 メートル(徒歩 12 分)です。途中車の通行の多い狭い道路を通りますので、安全には十分注意してください。道路の横断は必ず信号のある横断歩道を渡ってください。
 - ◆ スタート スタート役員の指示に従ってスタートして下さい。
 - ◆ 競技 パンチは吊り下げ方式です。
E、A、OA の各クラスにはタイムコントロール(TC)があります。TC では TC チェッカーを使用します。回答は声に出さず、チェッカーのボタンを押して答えて下さい。
 - ◆ 給水所 特に設けませんが、トレイン内には水飲み場がいくつかあります。
 - ◆ トイレ スタート地区とコース中にあります。車いす対応のトイレは地図上で「WC」と書かれた建物です。
 - ◆ 競技地図の回収 地図は最終競技者がスタートする前は回収します。
 - ◆ 立入可能区域、立入禁止区域について
 1. 基本的に舗装部分及び舗装された道(両側が実線の二条線の道)は立入り可能で、未舗装の道(両側が破線の二条線の小道)は立入り不可です。
 2. ただしコース中に 2 か所、ごく短い区間で、未舗装の道(両側が破線の二条線の小道)で立入り可としているところがあります。そこでは現地に「立入り可」の表示をしてあります。
 3. 地図上で×(パープル)のつけられた道は立入り不可です。
 4. 池に突き出た木製のテラスがありますが、立入り可能です。
 - ◆ 競技に関する注意事項
 - ・服装に関する制限はありません。地図を張り付けるボード、拡大鏡の使用を認めます。
 - ・携帯電話の電源は切ってください。競技中は使用禁止です。
 - ・競技中、競技者間の情報交換、私語等は厳禁です。
 - ◆ 速報 成績速報を会場に掲示します。
 - ◆ 正解表 最終競技者がフィニッシュ後に、会場で配布します。
 - ◆ 調査依頼・苦情・提訴 これらがある場合は、成績速報掲示後 20 分以内に書面で本部に提出してください。回答は公式掲示板に掲示します。
- 表彰など
 - ・表彰式は午後 3 時頃を予定しています。
 - ・E、A クラスの総合クラスおよびパラリンピッククラスそれぞれについて、3 位まで表彰します。
 - ・E 総合クラスの優勝者を平成 22 年度トレイル・オリエンテーリング日本選手権者とします。
 - ・E パラリンピッククラスの優勝者を平成 22 年度トレイル・オリエンテーリング日本パラリンピック選手権者とします。

- ・E総合クラスの優勝者およびEパラリンピックの優勝者は、2011年世界トレイル・オリエンテーリング選手権大会(2011年8月、フランスで開催)の日本代表選手として選考されます。
- ・E総合クラス20位以内およびA総合クラス3位以内の者に、2011年度全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会の選手権クラス(Eクラス)への出場資格が与えられます。
- ・Nクラスについては表彰は行いませんが、競技完了者に記録証を差し上げます。

スタートリスト

第6回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 スタートリスト 2011(H23).5.7

Eクラス

ナンバー カード	氏名	年齢	所属	
1	福田 雅秀	47	川越OLC	10:30
2	小橋 昌明	22	東大OLK	10:32
3	藤生 考志	41	東京OLクラブ	10:34
4	石塚 脩之	24	青葉会	10:36
5	茅野 耕治	48	ワンダラーズ	10:38
6	山口 征矢	65	川口OLC	10:40
7	田中 徹	52	京葉OLクラブ	10:42
8	伊藤 清	66	ワンダラーズ	10:44
9	杉本 光正 S	47	ES関東C	10:46
10	中尾 吉男	26	京葉OLクラブ	10:48
11	佐藤 清一	57	入間市OLC	10:50
12	鈴木 規弘 S	53	多摩OL	10:52
13	内藤 愉孝	29	浜松OLC	10:54
14	田代 雅之	45	—	10:56
15	小泉 辰喜 S	46	東京OLクラブ	10:58
16	松橋 徳敏	51	つるまいOLC	11:00
17	楠見 耕介	49	大阪OLC	11:02
18	大久保裕介S	36	ES関東C	11:04
19	山口 尚宏	35	OLCルーパー	11:06
20	八重樫 集	23	青葉会	11:08
21	伴 毅 S	20	京大OLC	11:10
22	田中 博	70	入間市OLC	11:12
23	高柳 宣幸 P	69	港南OLC	11:14
24	山口 拓也 S	26	浜松OLC	11:16
25	吉村 年史	38	京葉OLクラブ	11:18
26	森 長三 P	67	長崎県トレイルO協会	11:20
27	木村 治雄 S	44	入間市OLC	11:22
28	林士斌(台湾)op1	43	愛台湾定向越野倶楽部	11:24
29	小山 太朗op3	75	サン・スーシ	11:26

S:シード選手
P:Pクラス
op:オープン参加

Aクラス

ナンバー カード	氏名	年齢	所属	
31	我妻 光	45	WINDS	10:31
32	齋藤 英津子	75	東京OLクラブ	10:33
	VACANT			10:35
33	福西 佑紀	23	東京大学	10:37
34	高橋 義人	77	多摩OL	10:39
	VACANT			10:41
35	坪井 春樹	61	コンパス	10:43
36	白石 哲男	42	春日部OLC	10:45
	VACANT			10:47
37	阿天坊 裕	67	港南OLC	10:49
38	大橋 晴彦	48	杏友会	10:51
	VACANT			10:53
39	中山 勝	69	春日部OLC	10:55
40	大塚 校市	60	千葉OLK	10:57
	VACANT			10:59
41	悴田 正也	73	前橋OLC	11:01
42	藤島 由宇	32	三条OC	11:03
	VACANT			11:05
43	木村 洋介	28	大阪OLC	11:07
44	櫻内 保幹	64	松江OLC	11:09
	VACANT			11:11
45	海津 良一 P	38	—	11:13
46	段美慧(台湾)op2	38	愛台湾定向越野倶楽部	11:15

Nクラス

ナンバー カード	氏名	年齢	所属	
51	藤田 悠希	13	ボーイスカウト横浜第43団	当
52	河合 柊哉	12	ボーイスカウト横浜第43団	日
53	桜本 尚己	11	ボーイスカウト横浜第43団	指
54	梅野 武康	90	東京OLクラブ	定